

研修番号		3202									
研修名		派遣研修（大学院）									
研修タイトル		大学院設置基準第14条適用大学院派遣研修									
申込方法等		「研修受講申込受付システム」				「別途通知」（推薦）				○	
ねらい		現職教員を大学院設置基準第14条を適用している大学院（2年）又は教職大学院（2年）に派遣し、教員の資質向上に資することのできる、教科等又は教育課題における高い専門性や識見を身に付けた指導的役割を果たせる教員の育成を図る。									
対象校種		小・中・高・特									
対象教員		○原則として、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、主任養護教諭である者 ○修士課程の就学にふさわしい教育実践、研究実績を有する者 ○令和3年度 教育管理職選考を受験しない者 ●教職大学院派遣研修に出願しない者									
指標との関連	職層	教諭		主任	指導	主幹	管候補	副校長		校長	
		基礎形成期	伸長期	充実期							
	(教諭・主任教諭・指導教諭・主幹教諭) 教員が身に付けるべき力 (管候補・副校長・校長) 学校マネジメント能力	学習指導	生活指導 進路指導	連携 折衝	学校運営 組織貢献	教育課題 対応	学校 経営	外部 折衝	人材 育成	高い 見識	教育課題 対応
特色		○派遣期間は1年間、修学期間は2年間 ○派遣先 大学院設置基準第14条を適用している大学院の修士課程又は専門職学位課程（教職大学院） ○教科等又は教育課題に関する高い専門性や識見を身に付けることを目指して研究を行う。									
研修内容		○派遣先の大学院の定めたカリキュラム等に基づき、1年目は所属校を離れ研修を行う。 ○2年目は、所属校に戻り、夏季休業中や夜間を利用して研修を行い、修士又は教職修士（専門職）の学位取得を目指す。									
日程等	区分	実施日時・内容				会場（予定）			備考等		
	派遣前年度	5月中旬		応募締切					○大学院のリサーチ ○書類の準備・応募		
		5月～7月		選考 大学院受験 派遣予定者決定		教職員研修センター （水道橋） 各大学院			○書類審査、 面接審査 ○大学院受験		
		3月上旬～中旬		発令通知書交付式 事前研修会		教職員研修センター （水道橋）			大学院入学手続き ※学費等は自己負担		
	派遣年度 （1年次）	4月		研修開始		各大学院			研究・研修		
		9月		長期派遣研修合同 研修会		教職員研修センター （水道橋）			研究テーマ及び研究 内容の報告		
	派遣年度 （2年次）	4月		研修開始		所属校 各大学院			研究・研修 ※休日・夜間等勤務 時間外の通学		
		3月上旬		大学院派遣研修 報告会		教職員研修センター （水道橋）			研究・研修報告		
3月下旬		研修終了									
派遣研修 終了後	3月上旬		大学院派遣研修 報告会		教職員研修センター （水道橋）			○報告会への参加			